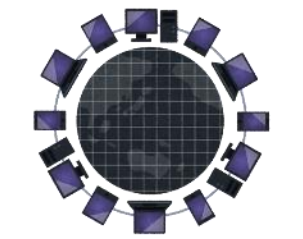


クレジットカード決済に関する犯罪抑止

警察庁サイバー警察局
サイバー企画課
令和4年11月15日

割賦販売法違反・カード不正利用事例



ダークウェブ

カード情報

A



カード
情報
販売

割賦販売法

B



不正
注文

電子計算機詐欺



ECサイト

クレカ情報販売、学生を再逮捕 割賦販売法違反の疑い

2022年4月13日 2:00 [有料会員限定]

保存



インターネット上で不正入手したクレジットカード情報を第三者に販売したとして、愛知県警などは12日、ブラジル国籍で三重県[REDACTED]の大学生、[REDACTED]容疑者（21）=電子計算機使用詐欺罪などで起訴=を割賦販売法違反の疑いで再逮捕した。1万2千件以上のカード情報...

引用元：日本経済新聞2022年4月13日版

クレジットカード情報購入 容疑の男逮捕 静岡県警など

2022.8.24

静岡、愛知など8県警の合同捜査本部は23日、割賦販売法違反の疑いで沖縄県[REDACTED]、建築作業員の男（21）を逮捕した。

容疑者は購入したカード情報を悪用し、少なくとも約173万円分の買い物をしていたとみられる。不正入手したカード情報などを転売する事件に絡む捜査の中で、容疑者が浮上した。

引用元：静岡新聞2022年8月24日版

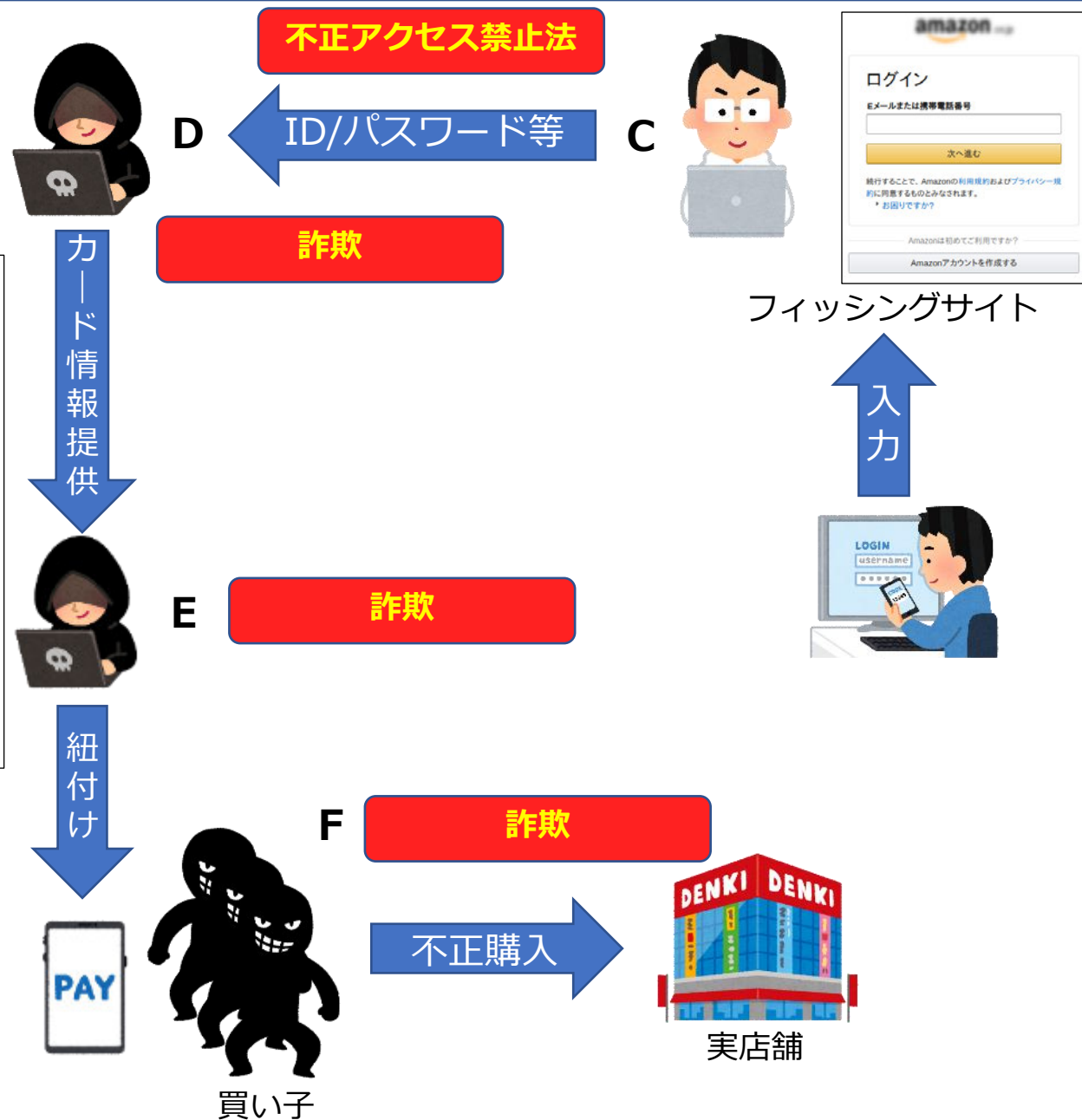
フィッシング・カード不正利用事例

d払い詐欺、指示役逮捕 容疑で愛知県警など、組織的に不正か

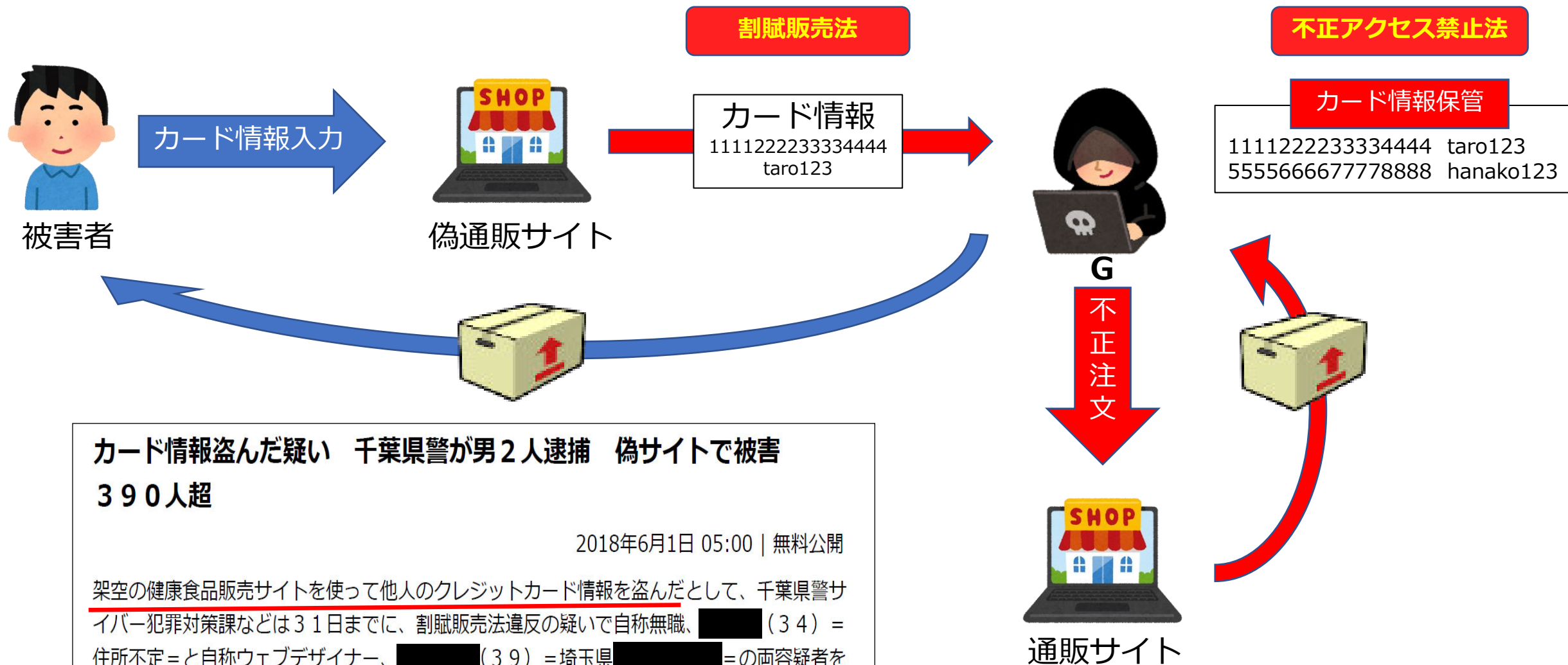
2021年10月6日 23時24分 (10月6日 23時28分更新)

NTTドコモのスマートフォン決済サービス「d払い」を不正利用して買い物をしようとしたとして、愛知、徳島両県警の合同捜査本部は6日、詐欺の疑いで [REDACTED]、無職 [REDACTED] 容疑者（26）を逮捕した。捜査本部はこれまでに実行役5人を逮捕しており、[REDACTED] 容疑者らの指示の下、組織的に不正利用を繰り返していたとみて調べている。

引用元：中日新聞2021年10月6日版



フィッシング・カード情報等保管事例



カード情報盗んだ疑い 千葉県警が男2人逮捕 偽サイトで被害 390人超

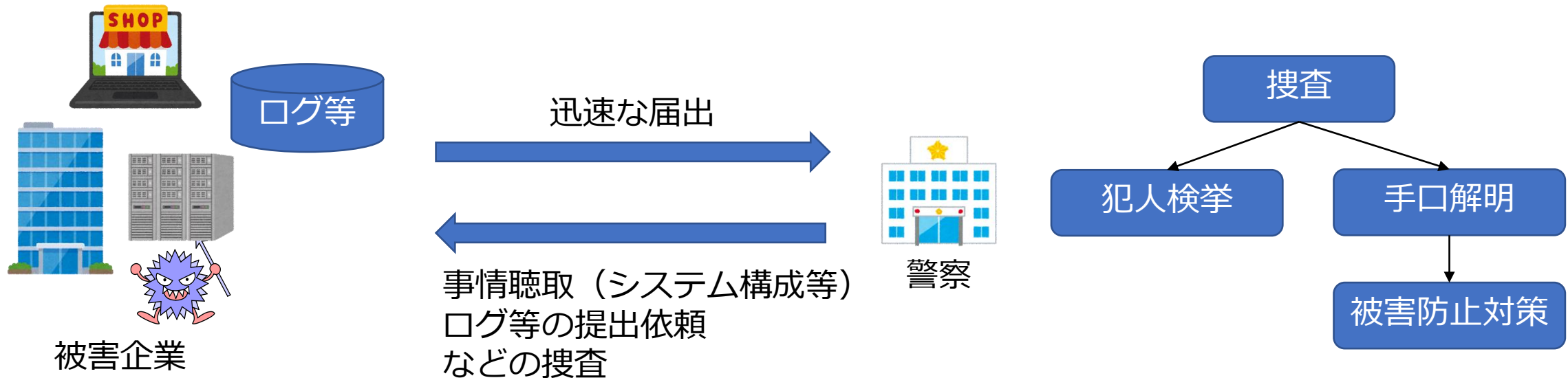
2018年6月1日 05:00 | 無料公開

架空の健康食品販売サイトを使って他人のクレジットカード情報を盗んだとして、千葉県警サイバー犯罪対策課などは31日までに、割賦販売法違反の疑いで自称無職、■■■■ (34) = 住所不定 = と自称ウェブデザイナー、■■■■ (39) = 埼玉県 ■■■■ = の両容疑者を逮捕した。千葉県警は盗まれたカード情報は約1500件で、被害は県内外で392人以上に上るとみて裏付けを進める。

捜査及び被害防止対策における官民連携の必要性

情報漏えい事案発生時の捜査協力

- ❑ 被害事業者から警察に対する迅速な通報が少ない
(公表直前の届出やそもそも届出がなされないケースが多い)
 - ❑ 迅速な証拠保全 (ログ等の取得) がなければ犯人検挙や被害防止対策が困難
- ◆ 事案認知時の迅速な届出とログ等証拠資料の提出



捜査及び被害防止対策における官民連携の必要性

カード不正利用事犯の犯人検挙に向けた連携

- 『虚偽の情報若しくは不正な指令を与え』た電子計算機を特定する必要があるが、E C加盟店・決済代行業者・E Cモールなどそれぞれシステムを整備しているためシステム構成が複雑
- ◆ システム構成の開示など、それぞれの事業者における捜査への協力
- ◆ ログイン履歴や決済履歴などログの保存と警察への提出

被害防止に向けた連携

- クレジットカード情報を入力させるフィッシングサイトが増加
- ◆ 送信ドメイン認証（特にDMARC）の導入によるなりすましメール対策の推進
- 資金決済サービスのアカウントに紐付けられたクレジットカードの不正利用の発生
- ◆ アカウントログイン時に生体認証などを組み合わせた多要素認証の導入